WEEKLY REPORT
VOL.45

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区　TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

No.11　第2129回　2013.9.17

ロータリーを実践し
みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

RI会長　ロン D. バートン

利他の精神で和やかに

Be Friendly With Altruistic Heart

クラブ会長　須賀精二

早春の北海道

◆例会日◆　毎週火曜日　12:30～13:30　　◆創　立◆　1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆　タワーホール船堀　〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1　TEL 03(5676)5511

ニューオークラ　〒133-0057 江戸川区西小岩3-34-17　TEL 03(3672)4122

本日の卓話

「第3回クラブフォーラム（社会奉仕）」

次回の卓話

（紹介者：プログラム委員会）

「イニシエーションスピーチ」

メンバー

鹿倉 勇 君　唐澤 正樹 君　岩倉 孝雄 君

《 9月10日例会報告 》

点　鐘

ロータリーソング「我等の生業」

「BIRTH - DAY - SONG」

来賓紹介

◎ゲスト　4名

三宮昭太氏（ゲストスピーカー）

森　清光氏(愛国学園ＩＡＣ顧問教師)

中村李早さん（愛国学園ＩＡＣ）

大川佳月さん（　〃　）

◎ビジター　0名

以上4名

出席報告

会員数	出　席	出席率	前々回訂正率
36名	26名	72.22%	100%

幹　事　報　告

○ガバナー月信(9月号)、ロータリーの友(9月号)配布。

○本日例会後、小岩「ニューオークラ」にて、45周年記念実行委員会全体会議開催。

○9月11日(水)ＰM3：00～ガバナー事務所地下会議室にて、地区クラブ奉仕・青少年奉仕合同委員会開催。岡村地区青少年奉仕副委員長出席。

○9月16日(月・祝)ＡM9：00～燈明寺にて、ローターアクトフリーマーケット開催。

○2013－14年度「ロータリーの友」英語版のご案内が参りました。

年1回　11月中旬発行予定　1冊525円

お申込みご希望の方は10月8日(火)までに事務局へお申し出下さい。

○9月24日例会のイニシエーションスピーチと入会者歓迎会の件。

―――― 例会臨時変更のお知らせ ――――

9月20日(金)

・東京城北ＲＣ

→　東京板橋セントラルＲＣとの合同夜間例会

・東京板橋セントラルＲＣ　→　夜間例会

委　員　会　報　告

＜社会奉仕委員会＞

・クラブフォーラム(社会奉仕)のご案内。

会　長◆須　賀　精　二
副会長◆小　野　勇　二
幹　事◆嶋　村　文　男

会報･雑誌委員会◆城戸　国雄・石橋　正男・岡村　利之
事　務　局◆〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767　FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com

＜インターアクト委員会＞
・インターアクト例会のご案内。

《卓　　話》

9月10日の卓話は、東京消防庁江戸川消防署　警防課長　消防司令長、三宮昭太氏の「身近な震災対策」でした。

ニコニコBOX

本日入金…　¥　29,000
今期累計…　¥　226,525
基金合計…　¥6,995,578

ニ　コ　ニ　コ　情　報

①本日の卓話「身近な震災対策」
　東京消防庁江戸川消防署 警防課長 消防司令長
　三宮昭太様よろしくお願い致します。
②2020年東京オリンピック決定しました。
　皆で成功させましょう。

三浦君、茂手木君、鈴木(義)君、阿部君、森本君、猪野君、平田君、中村君、田中君、仲川君、鹿倉君…①②
石橋君…オリンピック招致おめでとうございます。
嶋村君…9/8 鴨川星ヶ畑棚田での稲刈り、来日学生のハウル君元気に汗を流していました。

計13名

青少年交換留学生・ハウル君との稲刈り体験報告

9月8日(日)、今年8月よりブラジルからの青少年交換留学生ハウル君と一緒に鴨川市星ヶ畑棚田での稲刈りに参加してきました。

クラブからは春原さんと小学2年生のお孫さん、一桝さん、唐澤さんご一家、ハウル君のホストファミリーの茂手木さんの奥様、そして私の家族が参加し総勢140名を超える“集団稲刈り”となりました。

当日は曇り空でしたが、稲刈りというハードな作業には丁度良い気候で、たわわに実り頭を垂れた稲を鎌で刈ってえい丁でまとめて竹で組んだ“稲架(はざ)”に掛けて干していきます。

前日までの雨により足もとは悪く例年より時間がかかりましたが、午後1時過ぎには予定の作業も終わり、みんなで美味しいお弁当を食べました。

ハウル君は、初めは慣れない手つきでしたが、真面目に稲刈りに取り組んでいました。

嬉しい事に私が一人で稲架(はざ)掛け作業をしているとハウル君が「手伝いましょうか？」と声をかけてくれて、一緒に稲架(はざ)掛け作業で汗をかく事が出来ました。(さすがにお昼の後はダウンしていました)。

来年の5月には同じ田んぼで“田植え”をします。もし時間がとれればハウル君にも田植え体験をしてもらえればと思っています。その頃には今よりも日本語も上達し、楽しい会話をしながら田植えが出来る事でしょう。

11月には東北方面を案内しようと計画しています。皆さんもハウル君の“思い出作り”にご協力いただき、交流を図っていただければと思います。感謝。

(記：嶋　村　文　男)